

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期	専門研修								
	指標資質能力 ※研修計画p.1を参照	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼教等	指導 支え	子供	管理職等	素養 組織 育成	経営 連携
		意欲・人間性		情熱			人間		研鑽					

希望研修(訪問型)

研修会 番号	F1500	教育DX推進訪問支援研修会 ～学校及び教育委員会単位での教育DXの推進～	別途申込 [数校、1教育委員会]
-----------	-------	-----------------------------------------	-----------------------

目的・ねらい	それぞれの学校や教育委員会が直面している授業や校務でのICT活用の課題解決に取り組み、教育DXの推進を図る。
--------	--------------------------------------------------------

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校	学校以外	
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【学校に対するPR・連絡等】

学校が直面している授業や校務でのICT活用の課題について、センター指導主事が複数回の訪問を行い、学校と共に解決していく訪問支援型の研修会です。

【対象】

(1)学校スポット支援 数校(訪問1回)

(2)学校伴走支援 数校(訪問2～3回程度)

【実施の期間】

期間 令和8年5月～令和9年2月

【内容】

対象校と協議して決定する。

例1(学校スポット支援1回訪問):オンラインによる現状分析→研修会

例2(学校伴走支援2回訪問):現状分析→校務DX検討会→オンラインによるフォローアップ

例3(学校伴走支援3回訪問):現状分析→研修会→校内研究授業と授業検討会

【申込方法】市町村教育委員会及び各県立学校に別途通知します。

【教育委員会に対するPR・連絡等】

2年間に渡り、教育委員会が直面している授業や校務でのICT活用の課題について、センター指導主事が複数回の訪問を行い、教育委員会と共に解決していく訪問支援型の研修会です。

【対象】

市町村教育委員会 1委員会(令和8～9年度実施)

【実施の期間】

期間 ・令和8年5月～令和9年2月(長期休業期間も可能)

・令和9年5月～令和10年2月(長期休業期間も可能)

回数 3～4回/年

【内容】

委員会と協議して決定する。

例1:課題の現状分析を通して、目標設定を行い、必要となる研修会等を実施する。

例2:課題の現状分析を通して、情報化推進リーダーによるコミュニティ形成や教育委員会としてのビジョンの作成を行う。

【申込方法】市町村教育委員会に別途通知します。